

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (甲信越)		-	-	-
		商店街（代表者）	販売量の動き	・学校販売は終わったが、体育クラブなどに入部して、1枚では足りずに追加購入するケースが今年はかなり多く、助かっている。
		スーパー（経営者）	来客数の動き	・3月は暖かくなったため、1月に比べて来客数は112%、売上は113%と増加している。前年と比べても来客数100%、売上は103%で増加している。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・今年は、桜が予想より2週間も早く咲いてしまったため、関連するイベントがうまくつながらなかった。そうしたなかでも天候がやや安定し、気温も上昇してきたことから、清涼飲料水を始め、いろいろな物の売行きが良くなってきている。
		観光型ホテル（支配人）	来客数の動き	・観光シーズンが始まり、積雪目当てにアジア圏からのインバウンド客でにぎわっている。
		観光型旅館（経営者）	販売量の動き	・冬は地元客の需要がほとんどを占めるが、年々減少傾向にあり、特に今冬の落ち込みはひどかった。春は県外客の割合も増えてくるため、例年並みに戻っている。また、高齢化の影響で、地元客も寒い時期を避けて暖かくなってから動く傾向があるようである。
		都市型ホテル（支配人）	それ以外	・低迷していた宿泊予約が順調に入り始めている。また、近隣の空きテナントにも新しい大型飲食店が入居し、来月の開店が決まっている。
		都市型ホテル（スタッフ）	それ以外	・前年に比べ、証券会社、金融関係の個人投資についてのセミナーや、IR関係のセミナー開催がかなり増えている。
		ゴルフ場（経営者）	それ以外	・新年度に入り、予約は順調に推移している。しかし、前年度退職者の補充ができず、人材不足が続いている。休日、労働時間、土日出勤等、やりくりが大変である。
		ゴルフ場（経営者）	お客様の様子	・企業や団体のゴルフコンペが増加傾向である。会社がもうかっていないのにゴルフをするのかというような風潮が消えてきている。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・桜の開花が1週間早く、花見商戦が空振りとなっている。しかし、月末、ゴールデンウィーク前半のイベントが活況を呈したので持ち直している。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	お客様の様子	・商品の動きの少ない静かな月である。消費者の購入意欲も見えず、買換え需要のみで厳しい。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	販売量の動き	・新年度に入ったが、客の動きは例年と比べて、少し悪い。
		スーパー（経営者）	来客数の動き	・花見シーズンが早過ぎて低調である。寒暖差も激しく客単価は減少している。
		衣料品専門店（経営者）	競争相手の様子	・同業者と時折話をするが、注文が伸びない上に、加工料は上がり、納期は遅れる等、余り良い話が出ない。
		家電量販店（店長）	来客数の動き	・売上、来客数共に、横ばい状態が続いている。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・新型車イベントもない時期だが、新車販売は堅調である。ほぼ前年並みで推移している。
		乗用車販売店（経営者）	お客様の様子	・客の言動や購入価格の選択等から、良い方向に波及していない。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・車両販売、整備共に、前月より落ち込んでいる。3月は決算月であるため、販売、整備入庫が多かった分、今月にしわ寄せが生じている。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・天候不順の影響はあるが、4月に入り多少、地元客に動きが出ている。
	一般レストラン（経営者）	販売量の動き	・近隣の町内イベントなどでは人の動きはあるが、当店の来客数には影響しない。	
	スナック（経営者）	来客数の動き	・新年度が始まり歓迎会などで、来客数に動きがあると思ったが、その傾向が全くない。悪い状態で変わらない。	
	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・暑い日が続く、人の動きがある状況ではあったが、桜の開花と同時に天候が悪化し、プラスには作用しなかった。それ以外では相変わらず、フリー利用や予約状況が低調で、全体的に人の動きが感じられない。	
	旅行代理店（副支店長）	来客数の動き	・国内の募集旅行やゴールデンウィーク期間の旅行成約は少ないが、海外旅行の出足が少し好調であり、どちらともいえない。企業旅行も余り動きのある月ではないため、来月以降の受注に期待をしている。	

	タクシー運転手	販売量の動き	・昼間の動きはやや良いが、夜の動きは全く良くない。
	通信会社（経営者）	お客様の様子	・プロ野球は開幕したが、地上波のテレビ中継は減り、ますますテレビ離れが進みそうである。
	美容室（経営者）	来客数の動き	・前月の売上が良かったため、今月は来客数が減少している。さらに、新規顧客の来店がほとんどない上に、客の来店頻度が低くなっている。
	その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	お客様の様子	・今月の葬儀は少なかったものの、客の問合せは引き続き多い。
	設計事務所（経営者）	来客数の動き	・計画物件と実施設計物件数は多く、間に合わない状態が続いている。
	商店街（代表者）	来客数の動き	・天候の回復は好材料だが、来街客の増加は全くない。閉店した店舗に入居するのが夜の飲食店では、物販店としては、余り有り難いことはない。
	スーパー（経営者）	競争相手の様子	・食品の特売価格が低くなってきている。
	コンビニ（エリア担当）	競争相手の様子	・人口は減っているが、購入場所は増えており、それぞれの店舗の来客数、販売量は減少している。
	自動車備品販売店（経営者）	来客数の動き	・急に暖かくなったので、春商戦は前倒し、かつ短かった。車を長く使う傾向が強くなり、買換え需要が盛り上がりがない。下取りセールも増額しないと来客数は増えない。
	スナック（経営者）	来客数の動き	・余り良くない。この半年ほど上向いていたものが止まってしまったようである。
	設計事務所（経営者）	それ以外	・市内の建築確認件数が、前年より少なくなっている。
	x コンビニ（店長）	来客数の動き	・3か月前と比べて、周りの状況が大分変わってきている。来客数が2割ほど落ち込んでおり、厳しい状況が続いている。
企業 動向 関連 (甲信越)	-	-	-
	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・安定した状況が続いている。一部部品の調達が間に合わないため、生産に遅れが生じている。
	金融業（経営企画担当）	取引先の様子	・観光業は堅調に伸びている。学生の春休みも終わり一息つく時期だが、桜の名所などの知名度が上がってきており、それを目的に県外、海外からの観光客が連日訪れている。若干だが、ここ数か月で徐々に観光客が増えている。
	食料品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・今月は何とか前年同月を上回っているが、計画に届くか微減という状況である。一進一退を繰り返している。
	窯業・土石製品製造業（経営者）	取引先の様子	・受注量はあるものの、単価が抑えられ納期対応に大変苦労している。
	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・民間工事、特にリフォーム工事が増えている。自宅を手頃な金額でリフォームできるので人気がある。
	金融業（調査担当）	取引先の様子	・企業の景況感は、前期に比べ製造業で高水準を維持しているが、非製造業では消費の弱さが続いており、全体では横ばいとなっている。
	新聞販売店〔広告〕（総務担当）	取引先の様子	・暖かい日が続き、時には初夏を思わせる天候となり、衣料品店では「春物が売れ残り、夏物の需要に間に合わない」とのことである。花見小屋では「開花が早過ぎ、キャンセルが多かった」と聞いている。
	その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・今月は宝飾の卸、小売向けの展示会がそれぞれ開催されたが、どちらも来客数、売上共に10%の減少である。問屋、小売店共に、多少動きが出てきたというものの、依然として様子見状態で、仕入意欲はない。
	x 食料品製造業（製造担当）	受注量や販売量の動き	・気候の良い割には売上は伸びず、販売点数は下降気味である。
雇用 関連 (甲信越)	-	-	-
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・有効求人倍率が、高い数値を維持している。
	人材派遣会社（営業担当）	雇用形態の様子	・クライアントの条件、採用人数は、今までと変わらない。求職者側は新卒も含めて正社員に殺到しているが、競争率が高く大半が決まらない。
	求人情報誌製作会社（経営者）	周辺企業の様子	・人手不足は深刻化している。そうしたなか、求人誌などの共同広告に掲載しても、余り応募者のない企業は、独自の新聞折込チラシに切り替えて、人材確保に力を入れている。

	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人は、建設業では拠点拡大や、慢性的な人手不足に対応して、求人増となっている。求人更新時期のずれなどから前年同月比で減少となった業種もみられ、全体では前年同月比2.8%の増加にとどまっており、求人充足も低迷している。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・有効求人倍率は3か月前と比較して低下しているものの、有効求人数は小幅な動きながら増加している。
	-	-	-
x	-	-	-